



赤羽だより

12月号



令和2年12月1日(火) 港区立赤羽小学校

「誰か」のこと じゃない

校長 宮崎 直人

澄みきった冬晴れの日が続き、寒さもひとしお身にしみる季節となりました。2学期もあと3週間余りになり、どの学年もまとめの学習を頑張っているところです。

先月は、5・6年生とひまわり学級が、学芸会の代替行事である「学習発表会」を行いました。保護者の皆様のご参観をありがとうございました。例年実施している学芸会とは違い、普段の学習の一端を発表するという形で実施しましたが、子供たち一人一人が活躍する場面をご覧いただけたのではないかと思います。港区教育委員会より貸与されたタブレットを用いて発表した学年もありました。今後も、各学年・学級の状況に応じて、タブレットの活用を進めてまいります。また、1～4年生は、3学期の保護者会にて、学習の成果をご報告させていただきます。

さて、12月の赤羽だよりでは、毎年、「人権デー」と「人権週間」についてご紹介させていただいています。

国際連合は、1948年(昭和23年)12月10日に、「世界人権宣言」を採択しました。そして、1950年(昭和25年)に、「世界人権宣言」が採択された日である12月10日を「人権デー」と決めました。

我が国においては、1949年(昭和24年)から毎年12月10日を最終日とする1週間(12月4日から同月10日まで)を「人権週間」と定めています。今年度の「第72回人権週間」では、啓発活動重点目標(人権啓発キャッチコピー)を「『誰か』のこと じゃない。」として、様々な活動が行われます。港区においても、12月8日に講演と映画の集いが行われます。

人権に関する取組は、国や東京都、港区などにおいて様々行われているのですが、今も、いじめや虐待、外国人や障害のある人、ハンセン病元患者とその家族などに対する偏見や差別など、様々な人権問題が存在しています。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、感染者や医療従事者、またこれらの方々の家族などに対する偏見や差別といった様々な人権問題が発生するとともに、SNS 上で他人を誹謗中傷したり、個人の名誉やプライバシーを侵害したり、あるいは差別を助長するような情報を発信したりするといったインターネット上の人権侵害も深刻な問題となっています。偏見や差別を解消するために、誰もが互いの人権を尊重し合うためには、これらの問題を「誰か」のことではなく、自分自身のこととして捉えることが極めて重要です。

東京都では、東京都における人権施策の基本理念や施策展開に当たっての基本的考え方を示した「東京都人権施策推進指針」を策定しています。

その中に、「災害に伴う人権問題」があります。ここには、次のように示されています。「平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、大津波の発生により東北地方と関東地方の太平洋沿岸に壊滅的な被害をもたらし、未曾有の大災害となりました。また、地震と津波に伴い発生した東京電力福島第一原子力発電所事故により、周辺住民の避難指示が出されるなど、多くの人々が避難生活を余儀なくされています。このような中、避難生活の長期化に伴うトラブルや被災地からの避難者に対するいじめ等の人権問題が発生しています。」

先日、東京都公立小学校長会の仕事で、福島第一原子力発電所等を視察する機会がありました。事故を起こした1～4号機を間近に見て、事故の凄まじさを改めて感じました。また、帰還困難区域においては今も家や商店がバリケードで封鎖されており、今も避難を余儀なくされている方が大勢いらっしゃることを実感しました。

福島県双葉郡の小学校の校長先生方と懇談する機会もありました。避難先で長期化する学校経営、避難区域解除に伴う地元での学校再開、極端な児童数の減少等、多くの課題が顕在化していることや、記憶の風化と風評の払拭との戦いの中、「学校は、復興の最大の拠点」を合言葉に、課題解決と教育機能の回復・充実に取り組んでいらっしゃる福島県の校長先生方の思いを聞くことができました。

また、この9月に開館した「東日本大震災・原子力災害伝承館」では、震災や原発事故の状況、人々の思い、復興への歩みなどを学ぶことができました。震災の語り部として活動している方からお話を伺う機会もありました。今回の視察を通して、「災害に伴う人権問題」は、今もなお、重大な問題であることや、この問題を風化させず、「自分事」として学ぶことが大切であることを改めて考えました。

学校では、子供たちが、人権問題等、世の中の様々な問題を自分との関連で考え、「自分事」として捉え、定まった答えのない問題に向き合い、自ら考え、追究することができるよう、指導を続けてまいります。

「誰か」のこと
じゃない。

第72回
人権週間
12月4日～10日
12月10日は国際人権デーです。

東京都では、人権侵害による被害を受けた方を救済するための活動を行っています。お困りに応じてください。

みんなの人権110番

子どもの人権110番 0120-007-110
高齢者人権 0570-070-810
障害者人権 0570-090-911
外国人労働者 0570-090-911

人権問題に関するお問い合わせ先
<https://www.jinken.go.jp/> (人権問題に関するお問い合わせ先)

社団法人 日本経済団体連合会

学習発表会

担当 三好 結子

今年度は、各学年で学習発表会を実施することになりました。11月7日（土）、14日（土）には、5・6年生、ひまわり学級が学習の成果を保護者の皆様に発表しました。1年生から4年生は、3学期の保護者会にて、児童の取り組んだ学習の成果を報告させていただきます。楽しみにしててください。

5年生 「東京探究プロジェクト」

11月7日（土）に、講堂において学習発表会を行いました。今回5年生は、静岡の小学校からの交流依頼を受け、そのお返しとして「自分たちの住む東京について知らせたい」ということになり、このプロジェクトがスタートしました。「東京」について、一人一人が自分の興味のあることを本やインターネットを使って調べ、模造紙にまとめました。「自然」「特産物」「観光地」「大使館」「歴史」など、様々な視点から東京を捉え、まとめることができました。当日は、各クラス6つのグループに分かれての発表となりました。参観いただいた保護者の皆様から、感想や質問を受け、ドキドキしながらも一生懸命答えていた子供たちでした。「自分の調べたことを、自分の言葉で発表する」という、とてもよい経験となりました。次は、静岡の小学校との交流を予定しています。

6年生 「世界友達プロジェクト」

私たちが住む港区には、大使館がたくさんあります。そこで6年生は、総合的な学習の時間「世界友達プロジェクト」の学習で、日本と関わりの深い国について調べました。子供たちは、自分が調べたい国を選択し、いくつかのグループに分かれて学習を進めました。しっかりとタブレットPCを使いこなし、検索機能だけでなく、メモやプレゼンテーションソフトを活用して学習に取り組む姿が見られ、成長を感じます。また、今回の学習では、発表の仕方にも力を入れました。聞いている人に問いかけたり、クイズを出したりして見に来ての人を楽しませる工夫をしました。子供たちの発表はいかがでしたか。ご多用のところ、大勢の保護者の皆様が学習発表会を参観してくださり、感謝申し上げます。今後も、6年生として生活できる日々を大切に、最高の思い出作りに邁進していきます。

ひまわり学級

11月14日（土）に、遊戯室でひまわり学級の学習発表会を行いました。発表内容は、音読「おむすびころりん」、スピーチ「僕、私のスピーチ」、合奏・合唱「赤いやねのいえ」でした。

スピーチでは、大勢の保護者が参観されている中、子供たちは大きな声で発表することができました。近くで見ても子供たちの緊張感が伝わってくるほど真剣に発表している様子が見られ、人前で話をする良い学習の機会になりました。合奏では、同じパートごとに速さを合わせ、全体でまとまった演奏ができました。

終わった後は、どの子も満足そうな笑顔が見られ、大変価値のある学習発表会になったと思います。今回の子供たちの経験が、人前で表現する時の自信につながってくれればと願っております。

1年生

国語科「くじらぐも」の音読発表会をしました。

登場人物の気持ちを考えて、どのように読んだら聞いている人に気持ちが伝わるか、皆で話し合いながら学習を進めました。

わくわくした気持ちが伝わるよう、声の調子を変えて、何度も録音を繰り返し、一生懸命に取り組ましました。

2年生

国語科「おもちゃの作り方をせつめいしよう」、生活科「秋のおもちゃ作り」を関連させ、1年生にどんぐりを使ったおもちゃの作り方を説明する動画を作成しています。

今年は残念ながら「秋フェスタ」ができませんでしたが、この動画で1年生と交流し、一緒に楽しんでいたらと考えています。

3年生

3年生は、国語科「山小屋で三日間過ごすなら」という単元で、学習発表を行います。いくつかある条件にあてはまるものを各グループで話し合いながら、選んでいます。

グループの中で、自分の意見を伝えつつ友達の見意を受け入れるのは、なかなか難しいこともあります！が、頑張っています！

4年生

国語科「世界にはこる和紙」と社会科「東京都の特色ある地域の様子」を組み合わせ学習に取り組みました。

子供たちは、東京都にも様々な伝統工芸品があることに驚き、よさを広めるために読み手を意識したりフレットを作成しました。ぜひ、楽しみにしててください。

タブレットを使っの学習

ICT 担当 中澤 勇輝
利田 勇樹
大谷 俊貴

新しいタブレット端末が導入されて、約2か月が経ちました。どの学年も、様々な場面で活用している姿が見られます。子供たちは、教員が驚くほどタブレット端末の扱い方が上手です。

低学年ではお絵描きアプリ、中学年では調べ学習やタイピング、高学年では調べ学習やプレゼンテーションソフトまとめる活動を中心に活用しています。

タブレット端末を効果的に活用することで、児童の学習の幅が大きく広がりました。今後も効果的にICT機器を活用して、子供たちの学びがより深いものになるよう努めていきます。



フットサル体験

ひまわり学級 古谷 岳史

ひまわり学級では昨年に続き、今年もフットサルチーム「バルドラール浦安」の皆さんを講師にお迎えし、フットサル体験教室を行っていました。ボールを蹴ることに親しみがない児童もいましたが、楽しいゲームを取り入れた授業に皆どんどん引き込まれ、フットサルが好きになったと話す子もいました。この体験をきっかけにスポーツへの関心をより高めてほしいと願っています。

大縄大会

担当 古谷 岳史

赤羽小学校では冬の間、減ってしまいがちな運動の機会をつくり、体力の増進を図るため、全校で取り組んでいることがいくつかあります。その一つが「大縄跳び」です。しっかりと感染症対策をしながら、休み時間に練習を重ね、大会に向けて準備をしています。回数を伸ばせることも大切ですが、皆が一つの目標に向けて、一つになって努力することのすばらしさを感じてもらえたらうれしいです。

令和2年度の主な行事予定(12月1日現在)

※ 12月1日現在の予定です。今後も、新型コロナウイルス対応等により予定を変更する場合がありますので、学校のホームページ、緊急メール配信等で必ずご確認ください。

2学期			2月		
12月	11月20日 ～12月1日	個人面談	6日		学校公開・道徳授業地区公開講座 →実施方法を検討中
	24日	給食(終)	12日		遠足(ひまわり)
	25日	終業式 給食(終)	14～15日		移動教室(6年)
	26日	冬季休業日(始)	18日		Tokyo Global Gateway(6年)
3学期			26日		新1年生保護者会
			2日		保護者会(1～3年,ひまわり)
			4日		保護者会(4～6年)
			5日		ありがとうの会(6年)
			6日		6年生を送る会
			23日		給食(終)
			24日		卒業式
			25日		修了式
			26日		春季休業日(始)
1月	7日	冬季休業日(終)			
	8日	始業式 給食(始)			
	12日	給食(始)			
	25日～2月6日	書き初め展			

令和2年度の土曜授業日 (今後、変更する可能性もあります。)

2学期(残り2回)…… 12月5日、12月12日
3学期(6回)…… 1月16日、1月30日、2月6日、2月20日、3月6日、3月13日



12月の生活目標

「寒さに負けず生活しよう」

生活指導部

今年は、例年よりも葉の色づくのが遅いとはいえ、朝晩の冷え込みもだんだんと厳しくなってきました。一步一步冬に近づいている今日この頃です。児童も寒そうに登校してくる子が増えてきたように感じられます。登校してくる児童の中には、ポケットに手を入れたままの児童が見受けられます。

小学校がランドセルで登校している理由の一つに「両手を空ける」ということがあります。転倒した際など両手がすぐに動かせる状態にないと思わぬ大けがにつながってしまうこともあるからです。「寒さで思わずポケットに…」ということは分かりますが、安全の為、寒い季節も手は出して生活することを心掛けさせたいと思います。

また、寒い冬を乗り切るためには、寒さに負けない体づくりも大切です。学校では冬の期間、マラソン(持久走)や縄跳びで体づくりをすることを推奨しています。今年は、コロナ感染症予防のため、朝マラソンの実施が難しく行うことができていません。大縄大会は、実施方法を工夫し、マスク着用した上で、5日(土)に実施いたします。体調を考えながらではありますが、日頃から寒さに負けない体づくりを心掛けていくことが大切であると考えます。そして、元気よく体を動かした後は、きちんと手洗い、うがいをすることも、とても大切です。

寒さが厳しくなっても、規則正しい生活、日々の運動、偏りのない食事、衛生習慣を守っていくことが体調管理の何よりの対策であると思います。今年は、特に「手洗い」を励行し、感染症や寒さに負けない生活を意識できるよう指導してまいります。引き続き、ご家庭での健康管理をお願いいたします。

生活の仕方を確認しよう

副校長 日原 茂貴

一日当たりの新型コロナウイルスの感染者数が8月1日の472人を上回り、11月27日には過去最多の570人と報告されました。全国的にも感染者数の増加が見られ、東京では警戒度を「最高」まで強めました。これまでと違い、感染経路が家庭内や職場など多様化していると言われています。

学校では、ご家庭のご協力を得て健康観察の実施、マスクの着用、手洗いや教室の換気の徹底等、様々な対策を行っています。

しかし新型コロナウイルス感染症の発生から時間が経ち、少しずつ気持ちの緩みが見られるようになっていきます。先日、保健委員会の児童から担任に「手洗いの石鹸の減る量が少なくなってきました。」と報告があったという話を聴きました。気温が低くなるにつれ水道の水が冷たくなり手洗いがしっかりできていないということです。これからの季節は、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザ等も流行する時期です。

感染症の増加を防ぐためには、健康で過ごすためには何をすべきか一人一人が意識して毎日過ごすことが大切です。自分を、そして周りの人を守るためにも、検温等健康観察、マスクの着用、手洗いの徹底、ソーシャルディスタンス等、健康に関する取組についてご家庭におきましても、今一度、お子様とご確認ください。よろしくお願いいたします。

12月の行事予定

日	曜日	学校行事・予定等
1	火	個人面談
2	水	4時間授業(5年3組は、5時間授業) 放送委員会発表(発表)
3	木	租税教室(6年)
4	金	
5	土	土曜授業日 大縄大会
6	日	
7	月	放送朝会 6時間授業(4~6年) 子どもサミット(代表児童)
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	土曜授業日 セーフティ教室
13	日	
14	月	放送朝会 6時間授業(4~6年)
15	火	心臓健診(1年生及び該当者)
16	水	児童集会(放送) 4時間授業(5年2組は、5時間授業)
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	放送朝会 クラブ活動
22	火	
23	水	避難訓練
24	木	
25	金	終業式 給食終了 教育実習終了
26	土	冬季休業日(始)
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

お知らせ

- 12月5日(土)大縄大会、12月12日(土)セーフティ教室は感染症防止のため保護者の皆様の参観はできませんのでご了承ください。
- 港区教育委員会より一人一台タブレットPCが貸与されました。今後、子供たちがタブレットPCを自宅に持ち帰る予定です。それに伴い「iPadの持ち帰りの関する同意書」「Office365のユーザーIDについて」のお知らせを12月8日(火)に配布します。「iPadの持ち帰りの関する同意書」に必要事項をご記入の上、12月18日(金)までに担任にご提出ください。
- PTAからメールシステム移行のお知らせの書面が配布されます。PTA会員の保護者の皆様は忘れずにご確認ください。